

2023年(令和5年)
3/15号
第2000号

発行日/毎月2回(1日、15日)



まちだ

新型コロナウイルス
感染症特設ページ



発行 ● 町田市 編集 ● 政策経営部広報課
〒194-8520 東京都町田市森野2-2-22
市役所の代表電話 ● 042・722・3111
市役所の窓口受付時間 ● 午前8時30分～午後5時
ホームページ ● <http://www.city.machida.tokyo.jp/>
(記載がない場合の市外局番は(042)です)

今号の紙面から ● 4面 4月から市役所の組織が一部変わります ● 8面 大地沢青少年センターが生まれ変わります!

広報まちだは 2000号を 迎えました

町田市は1958(昭和33)年2月1日に誕生しました。
広報まちだは、同年5月15日に1号を発行し、
本号で2000号を迎えました。

発行当時は、白黒で数か月または月に1度など不定期に発行していました。現在は、1日と15日に発行しており1・2面では、市民の皆さんに身近なテーマを取り上げて特集記事を掲載しています。新しい情報を得て、人と人、人とまちがつながる広報を目指していきます。

これからも皆さんが、「なんだか言っても町田が一番」と思えるような、情報をお伝えしていきます。

問 広報課 ☎ 724・2101



暮らし

私たちの暮らしは、デジタル技術の導入・活用で、利用できるサービスが変化してきています。

住民票等の証明書は、窓口に行かなくても、マイナンバーカードを使用して取得できるようになりました。

また、図書館では、電子書籍サービスを導入し、いつでもどこでも本が読めるようになりました。



安全・安心

発行当初から災害に対する備えや安全についてお伝えしてきました。町田市防災マップや洪水・土砂災害ハザードマップの周知、交通安全や地域の防犯の取り組みを紹介するなど、安心して暮らせるよう、身を守るための情報を発信しています。



昔も今も暮らしに身近な情報をお届けしています

問 広報課 ☎ 724・2101

環境

環境やごみに関する情報として、家庭における省エネルギー、資源とごみの出し方、ごみの減量についてお伝えしてきました。

2022年1月に「ゼロカーボンシティまちだ」を宣言し、温室効果ガスの排出量実質ゼロを目指し、環境にやさしいまちとなる取り組みを進めています。



子ども

1966(昭和41)年に全国に先駆けて「青少年健全育成都市宣言」を行い、1996(平成8)年に「町田市子ども憲章」を制定しました。2023(令和5)年度に、「(仮称)子どもにやさしいまち条例」を制定する予定です。本紙や子育てサイトで、条例制定に関することや子ども・親子向けのイベント等について発信しています。



さまざまな情報ツールで皆さんに情報をお届けしています

詳細はこちら▶



▶町田市メール配信サービス・町田市公式LINE

「不審者・犯罪情報」「防災情報」「健康づくり情報」「イベント情報」などを始め、災害時には緊急情報を配信しています。

▶町田市公式SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)

Twitter、Instagram、Facebookでさまざまな分野の情報を発信しています。

▶広報紙は以下のアプリ・ウェブサイトでもご覧いただけます

- ・スマートフォン・タブレット用アプリ「マチイロ」
- ・自治体等広報紙Web閲覧サービス「マイ広報紙」
- ・電子書籍ポータルサイト「TAMA ebooks(たまイーブックス)」

▶声の広報(デージー版)・点字版広報まちだ

市では、目の不自由な方向けに「声の広報」「点字版広報まちだ」の無料送付を行っています。送付を希望する方は、広報課(☎724・2101)へお問い合わせください。

▶広報紙を無料配布しています

市内在住で以下のいずれかに該当する方

- 対象
- ①新聞をとっていない
 - ②近くに広報紙の配布場所がない
 - ③HP等の閲覧ができない

住所・氏名(ふりがな)・電話番号・広報紙無料配布希望・希望理由を明示し、電話、ハガキまたはFAXで広報課(〒194-8520、森野2-2-22、☎724・2101FAX724・1171)へ。



今も未来も大切に
町田市のSDGs



広報まちだの1号から1312号(2001年発行分)までの縮刷版は、中央図書館で閲覧できます。また、1263号(2000年8月11日号)からは、市HPに掲載しています。

令和5年度(2023年度)施政方針

「なんだかんだ言っても、
やっぱり町田が一番」
と思えるまちづくりへ

町田市長 石阪丈一

令和5年(2023年)第1回市議会定例会が開会され、石阪市長は2月22日の本会議で施政方針を表明しました。

ここでは、その概要を掲載します。全文は市HPでご覧いただけます。

問企画政策課☎724・2103

2023年度の市政運営の視点

新型コロナウイルスについて、国は「5類感染症」の方針を決定し、日常生活を取り戻すための新たなフェーズを迎えています。原油価格の高騰等による急激な物価の上昇は、市民生活に大きな影を落としており、地域のニーズや状況を的確に捉えていかなければならないと認識しています。

国内では、少子化対策は喫緊の課題です。国は、少子化に歯止めをかけるべく、子ども家庭庁を創設し、省庁を横断して政策や取り組みを推進しようとしています。

町田市では、昨年「まちだ未来づくりビジョン2040」がスタートし、これまでの子どもにやさしいまちづくりの取り組みの姿勢を継承しながら、子どもの視点でまちづくりを推進しています。2022年の年少人口の転入超過数は、政令指定都市を除いて全国第1位に輝き、子育て世帯に選ばれています。しかし、子どもは年々減少傾向にあり、将来にわたって持続可能なまちであり続けるためにも、子どもを産み育てたい人たちの希望が叶えられるようなまちづくりに果敢に取り組むとともに、その輪を広げていかなければならないと考えています。

先行きの見えない社会状況が続く中でも、未来を見据えた的確な選択と効果的な投資を実行するとともに、一段上の行政サービスを提供し、市民の皆様の生活の質を向上させ、まちを活性化させていく必要があります。

市民の皆様と共に知恵と力を合わせてまちづくりを進め、なんだかんだ言っても、やっぱり町田が一番、と思えるまちづくりに取り組んでいきます。

- 2023年度の主要な施策 -

「まちだ未来づくりビジョン2040」に掲げる3つの「なりたいまちの姿」と「行政経営の姿」ごとに紹介します。

なりたいまちの姿

●ここでの成長がカタチになるまち

- ・「(仮称)子どもにやさしいまち条例」を制定
 - 2024年1月の制定を目指し、子どもたちのことを考え、大人の責任を明確に。
- ・「まちだ若者大作戦」の実施
 - 子どもの「やりたい」を実現する機会をつくり、更なる子どもの参画へ。
- ・児童相談所の市内設置に向けた都との協議
 - (仮称)子ども・子育てサポート等複合施設への児童相談所機能の設置を。
- ・小山田地区に市内7か所目の子どもクラブを開設
 - 子どもの居場所が充実し、子育て親子の満足感や安心感に。
- ・「まちだの新たな学校づくり」の推進
 - 未来の子どもたちのために教育環境を整えるとともに、教員が教育活動に専念できる環境に。
- ・中学校給食センターの建設工事の着手
 - “心身ともに健やかに育つ”ために、中学生全員に温かい給食を。

●わたしの“ココチよさ”がかなうまち

- ・多摩都市モノレール延伸に伴う町田駅周辺の整備
 - 駅周辺の開発を進め、中心市街地一体を回遊しながら楽しめる空間づくりに。
- ・芹ヶ谷公園“芸術の杜”内の(仮称)国際工芸美術館の整備
 - 多様なアートカルチャーや豊かな自然を学び楽しむことができる、町田市を象徴する公園へ。
- ・「忠生スポーツ公園」の整備
 - 池の辺地区が9月に先行開園し、さまざまな世代が憩い、体力づくりもできる新たな賑わいのスポットに。
- ・「(仮称)町田木曾山崎パラアリーナ」の整備
 - 誰にとっても使いやすい健康づくりの拠点と、パラスポーツを身近に感じられるような体育館に。

●誰もがホッとできるまち

- ・パートナーシップ宣誓制度の導入、(仮称)障がい者差別解消条例の制定の検討
 - すべての人が、互いに尊重し、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現へ。
- ・地域福祉コーディネーターを市内に順次配置
 - 2023年度中に鶴川地区に2拠点目を開設し、福祉の困りごとの相談支援体制の強化へ。
- ・小山田エリアの交流回遊拠点の整備に向けた基本構想の策定
 - 来訪した方々と地域住民との交流や農との触れ合いなど、里山を身近に感じ、楽しむことができる拠点に。
- ・ポータルサイトやSNS等を活用した防災知識の習得
 - 自助・共助が最大限に発揮され、まち全体の防災力が高まった災害に強い安心できるまちへ。

行政経営の姿

●みんなの“なりたい”がかなうまち

- ・共創による地域社会づくりの推進
 - 地域の「やりたい」を叶え続けるため、地域活動を土台からサポートし、誰にとっても暮らしやすい地域社会の創出へ。
- ・行政のデジタル化の推進
 - 行政手続きのDX(デジタルトランスフォーメーション)を推し進め、誰もが豊かさを実感できるデジタル社会の実現へ。
- ・市役所の組織力の向上
 - 中核市との自治体間比較を通じて、更なる市のポテンシャルアップへ。
- ・公共施設の再編の推進
 - (仮称)子ども・子育てサポート等複合施設の整備を始めとして、未来の世代にも公共の利益をもたらす持続的な行政経営の実現へ。

むすびに

2023年度は、「まちだ未来づくりビジョン2040」と「町田市5ヵ年計画22-26」の2年目を迎えます。

市長就任から私が最も大切にしてきた「すべての世代の方々に生活の質の向上を実感していただく」こと、「市民目線で行政経営改革を進める」こと、この2つの志を常に持って市政運営に臨んでまいります。

また、「子どもにやさしいまち」の実現のために、市民や地域企業の皆様が、互いに支え合い、それぞれの持ち場で具体的に活動している、そんなまちを目指し、誰もが「町田に住んでよかった」「町田で育ってよかった」と思えるまちに発展させてまいります。

記事内の表記について



- イベントダイヤル=町田市イベントダイヤル(☎724・5656)に電話で申し込み(電話受付時間=午前7時~午後7時)/番号のかけ間違いにご注意ください。
- イベシス=町田市イベント申込システム インターネットのイベント申込システム(右記二次元コード)にコードを入力し、24時間申し込み可/イベシスで1次受付を行う催し・講座の募集数は定員の半数です。
- 市HP=町田市ホームページ ●HP=ホームページ

凡例	対象	日時	会場	内容
	講師	定員	費用	
	申し込み	問い合わせ		

※催しや講座など、申込方法の記載がない場合は直接会場へお問い合わせください。



募集

小規模保育所職員

詳細は施設へお問い合わせください。

対有資格者

○つながりづくり保育園・原町田α(☎080・9288・2425)=保育士(常勤、非常勤)

問保育・幼稚園課☎724・2138

お知らせ

就職、退職などに伴う

国民年金の手続き

退職により厚生年金保険や共済組

合の資格を喪失した方は、退職日の翌日から国民年金に加入となりますので、手続きが必要です。手続きの際は、年金手帳(基礎年金番号通知書)と資格喪失証明書など退職日の分かる書類をお持ちください。また、厚生年金保険や共済組合に加入している方に扶養されている60歳未満の配偶者は、次の場合に国民年金の手続きが必要です。

①扶養している方が退職した時②扶養している方が65歳以上で、老齢基礎年金を受ける資格が発生した時③扶養されている方が扶養されなくなった時/毎年4月は窓口が混雑し、お待ちいただくことがありますのでご了承ください。なお、就職により厚生年金保険や共済組合に加入した方が、国民年金の資

格を喪失する手続きは不要です。

問保険年金課☎724・2127

医療証をお送りします

市では、未就学児の医療費を乳幼児医療費助成制度(㊦医療証)で助成し、小・中学生の医療費を義務教育就学児医療費助成制度(㊧医療証)で助成しています。4月から小学生になる㊦医療証をお持ちのお子さんに、4月1日から有効の㊧医療証を3月下旬にお送りします。申請の必要はありません。4月になっても㊧医療証が届かない場合は子ども総務課へご連絡ください。生活保護受給中、㊦医

療証・㊦医療証(それぞれ負担無しの医療証)に該当のお子さんは対象ではありません。なお、現在、対象年齢のお子さんで㊦医療証、㊧医療証をお持ちでない方は申請が必要です。

問子ども総務課☎724・2139

町田市自然休暇村改修工事のお知らせ

利用者の安全性を確保するため、町田市中期修繕計画に基づき改修工事を実施します。工事期間中は休館します。

休館期間10月~2024年3月(予定)

※休館に伴い、10月以降の予約受付は行いません。利用再開時期等が決定次第、自然休暇村HP等でお知らせします。

問大地沢青少年センター☎782・3800、4月1日以降の問い合わせ先=児童青少年課☎724・4097

指定管理者を募集します

施設を効果的かつ効率的に管理運営できる指定管理者を募集します。

※詳細は募集要項(市HPでダウンロード)をご覧ください。

【町田市立総合体育館外3施設】

対象施設市立総合体育館、成瀬クリーンセンターテニスコート、三輪みどり山球場、緑ヶ丘グラウンド

指定期間2024年4月1日~2029年3月31日(5年間)

甲募集要項に添付の申請書に記入し、4月24日~28日に直接スポーツ振興課(市庁舎10階)へ。

問スポーツ振興課☎724・4036

【子ども創造キャンパスひなた村】

対子どもに関する施設(児童館、学童保育クラブ、認可保育所、幼稚園、認定こども園など)、野外体験に関する施設(少年

自然の家・青年の家等の青少年教育施設、自然体験施設など)、貸出区画を有する施設(公民館、生涯学習施設など)のいずれかの管理実績を有する法人または団体若しくはそれらのグループ

指定期間2024年4月1日~2029年3月31日(5年間)

甲必要書類をお持ちのうえ、4月24日午前9時~28日に直接児童青少年課(市庁舎2階)へ。

○説明会を開催します

参加には事前の申し込みが必要で、応募を予定している団体は、募集要項を参照のうえ、できる限り参加してください。

問4月5日(水)午後1時から

場市庁舎

問児童青少年課☎724・4097

カワセミ通信

今号はお休みです。
4月15日号から掲載を開始する予定です。

市役所では感染対策を継続します

問職員課☎724・2199

国は2月10日に、マスクの着用について3月13日から個人の判断を基本とすることを決定しました。しかし、市役所の窓口には重症化リスクの高い方を含む多くの方が来庁するため、当面の間、窓口職員のマスク着用及びアクリル板等の設置など、感染対策を継続します。

新型コロナワクチン接種情報

※この記事の情報は3月8日現在のものです。

問新型コロナワクチン接種相談コールセンター

☎732・3563(受付時間=午前8時30分~午後7時)

FAX050・3161・8634(お電話が難しい方のお問い合わせ先)



最新情報は市HPをご覧ください

※新型コロナワクチン接種は強制ではありません。ワクチン接種における予防効果と副反応をよく理解したうえで、接種をご検討ください。

■4月1日以降も新型コロナワクチン接種は継続します

今後の実施日等については、確定次第、本紙または市HP(右記二次元コード)等でお知らせします。

■みんなの広場(市庁舎1階)の新型コロナワクチン接種証明書発行窓口は、3月31日で終了します

4月1日以降は、①スマートフォン専用アプリ②コンビニエンスストア③郵送のいずれかの方法で取得できます。詳細は市HPをご覧ください。

■小児接種(5~11歳)の3回目以降で、オミクロン株対応ワクチン接種を開始します

詳細は市HPをご覧ください。

町田市民病院職員募集

問同病院総務課☎722・2230(内線7412)

町田市民病院 採用 検索

職種	募集人員	受験資格	日程等	採用日
看護師	30人程度	看護師の資格を有する、または2024年春までに取得見込みの方	○受け付け 4月3日(月)まで(必着) ○試験日 4月22日(出)	7月1日 10月1日 2024年1月1日 4月1日
助産師	若干名	助産師の資格を有する、または2024年春までに取得見込みの方		

※申込方法・受験資格・採用条件等の詳細は、同病院HPをご覧ください。

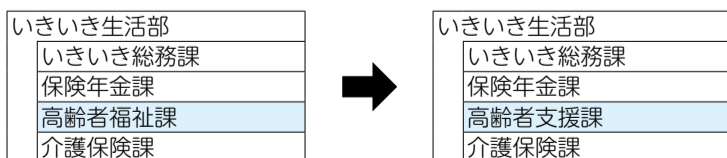
4月から市役所の組織が一部変わります

問総務課☎724・2108

市では、市民の皆さんへのサービス向上及び業務の効率化を目的として、4月1日から組織の一部を変更します。

いきいき生活部の組織改正

市民や福祉事業者等からの相談窓口を明確にするともに、介護予防活動や認知症支援など高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らすための取り組みの推進体制を強化するため、組織の一部を変更します。

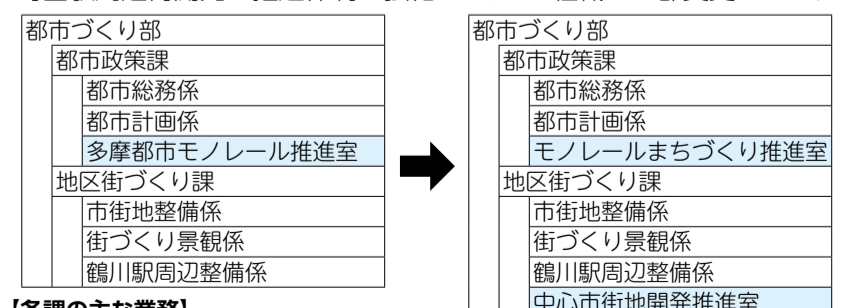


【各課の主な業務】

- いきいき総務課…高齢者の施策・計画、高齢者の施設の整備、ふれあい館・わくわくプラザについて
- 保険年金課…国民健康保険、後期高齢者医療制度、国民年金について
- 高齢者支援課…高齢者の相談・支援、高齢者の健康づくりや介護予防、認知症支援、医療と介護の連携について
- 介護保険課…介護保険の認定・給付・保険料、介護事業所の指定について

都市づくり部の組織改正

多摩都市モノレール沿線のまちづくりの窓口を明確にするともに、町田駅周辺再開発の推進体制を強化するため、組織の一部を変更します。



【各課の主な業務】

- 都市政策課 モノレールまちづくり推進室…モノレール沿線のまちづくりについて
- 地区街づくり課 中心市街地開発推進室…町田駅周辺再開発について

民生委員・児童委員が退任されました

次の地区・地域を担当していた民生委員・児童委員が退任されました。後任は決定次第お知らせします。その他の地域の担当は、お問い合わせください。

地区・地域 忠生第二・本町田 町田木曾住宅二全、ホ1～12号
問 福祉総務課 ☎724・2537

世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間 市庁舎をブルーにライトアップします

毎年4月2日は、国連が「世界自閉症啓発デー」と定め、自閉症を理解していただくための普及活動が行われています。また、4月2日～8日は厚生労働省が「発達障害啓発週間」と定め、自閉症を含めた発達障害の理解を深めていただくための啓発活動が行われています。これらの普及・啓発活動の一環として、市庁舎を自閉症のシンボルカラーであるブルーにライトアップします。

日 4月5日(水)午後6時30分～9時

問 障がい福祉課 ☎724・2145 FAX 050・3101・1653

市内のバス等で

交通系ICカードによる障がい者割引が使えるようになります

障がい者割引が適用される方向けの交通系ICカード(Suica、PASMO)で、市内の鉄道や路線バス、町田市地域コミュニティバス(玉ちゃんバス、かわせみ号)と小山田桜台・多摩南部地域病院間運行小型バスに乗車する場合、3月18日(土)からは障がい者手帳等を呈示することなく、割引運賃で乗車できるようになります。詳細は市HP(右記二次元コード)をご覧ください。



対 中学生以上の第1種身体障害者または第1種知的障害者と、障がい者本人を介護する任意の方1人(第2種身体障害者及び第2種知的障害者は対象外)

問 交通事業推進課 ☎724・4261 FAX 050・3161・6322

献血にご協力ください

日 3月24日(金)、午前10時～11時30分、午後1時～4時 **場** ワンストップロビー(市庁舎1階)

問 福祉総務課 ☎724・2537

実施します

狂犬病予防屋外集合注射

狂犬病は致死率の高い非常に危険な病気です。犬を飼育する方は、愛犬に毎年必ず狂犬病予防注射を受けさせ、犬鑑札と注射済票を常に装着させましょう。昨年同様、4月に屋外集合注射を実施します。日程・会場の詳細は、3月下旬に発送予定の狂犬病予防注射のご案内または市HPをご覧ください。なお、各会場とも、雨天実施(荒天中止)となります。

費 1頭につき3750円(注射代3200円、注射済票交付手数料550円) / 集合注射が中止の場合は、市HPでお知

らせします。

問 生活衛生課 ☎722・6727

固定資産税(評価・公課)証明書を取得する方へ

年度当初(4月3日～13日ごろ)の税証明(207番)窓口は大変混み合い、待ち時間も非常に長くなります。お急ぎでない方は、なるべく郵送での申請をお願いします。来庁する場合は、その期間を避けていただくか、下記の予想待ち時間を参考に、時間に余裕を持っておいでください。なお、郵送申請の詳細は、市HPをご覧ください。か、お問い合わせください。

○税証明(207番)窓口の予想待ち時間

4月3日(月)～7日(金)=2時間以上、4月10日(月)、11日(火)=1～2時間、4月12日(水)、13日(木)=1時間程度

問 市民税課 ☎724・2874

④医療証をお送りします

問 子ども総務課 ☎724・2139

市では、4月1日から高校生等医療費助成制度(④医療証)を実施します。

3月末で中学校を卒業する④医療証をお持ちのお子さんは、保護者の所得審査を行い、限度額未満の場合は4月1日から有効の④医療証を3月下旬にお送りします。申請の必要はありません。

現在、高校1・2年生相当年齢の

お子さんと、所得制限限度額未満の方は申請が必要です。申請書提出後に所得審査を行い、限度額未満の場合は4月1日から有効の④医療証を3月下旬にお送りします。

※生活保護受給中、④医療証・④医療証(それぞれ負担無しの医療証)に該当のお子さんは対象ではありません。

所得制限限度額表

制度開始初回に当たる2023年4月1日～2023年9月30日の医療証は、令和4年度(令和3年中)の所得で審査します。

扶養人数	所得制限限度額	収入額の目安(給与収入のみの場合)
0人	622万円	833万3000円
1人	660万円	875万6000円
2人	698万円	917万8000円
3人	736万円	960万円

※扶養人数は税法上の同一生計配偶者及び扶養親族の人数(施設入所児童を除く)です。※所得(給与収入の場合は給与所得控除後の金額)から、各種控除後の金額で審査します。詳細はお問い合わせください。

農業研修の修了式を行いました

問 農業振興課 ☎724・2166

2月12日に市庁舎で町田市農業研修修了式を行いました。今年度は第12期生11人が、約2年の研修を修了しました。式典では、修了生から「収穫量を大幅に増やすことができた」「農業の扱い方を学べた」等の発表がありました。



記念品をプレゼント!

市内各地でマイナンバーカードの申請を受け付けます

問 市民課 ☎860・6195

当日、会場で申請用写真を無料で撮影し、その場でカードの申請ができます。なお、カードの発行には2～3か月程かかります。申請した方には記念品をプレゼントします(先着順、無くなり次第終了)。※マイナポイント事業第2弾につ

いては、国のマイナポイント事業HPをご覧ください。か、マイナンバー総合フリーダイヤル(☎0120・95・0178)へお問い合わせください。

対 市内在住で、マイナンバーカードの申請をしたことがない方

実施日	受付時間	会場
3月18日(土)	午前10時～午後5時	和光大学ポプリホール鶴川3階会議室・託児室
3月25日(土)、26日(日)	午前10時～午後5時	小田急百貨店町田店6階北側エスカレーター脇(原町田6-12-20)

高額介護合算療養費のお知らせ

問 国民健康保険の高額介護合算療養費について=保険年金課保険給付係 ☎724・2130、後期高齢者医療保険の高額介護合算療養費について=保険年金課高齢者医療係 ☎724・2144

高額介護合算療養費制度とは、計算期間中(2021年8月1日～2022年7月31日)に世帯内で「医療保険」と「介護保険」の両方に自己負担額があり、その合計額が自己負担限度額(表1参照)を超えた場合に、申請により超えた額を払い戻す制度です。ただし、自己負担限度額を超える額が500円以下の場合には支給の対象外となります。また、自己負担額には含まれないものもあります(表2参照)。

高額療養費・高額介護(予防)サービス費として、既に払い戻しを受けた分は自己負担額から差し引きます。また、70歳未満の国民健康保険加入者の場合、1か月に1つの病院等で支払った自己負担額が2万1000円未満の場合は、

表2 自己負担額に含まれないもの

医療	保険外の診療、入院時の食費・居住費、差額ベッド代等
介護	保険外の介護(予防)サービス、入所時の食費・居住費(滞在費)、特定福祉用具購入費(特定介護予防福祉用具購入費)、住宅改修費(介護予防住宅改修費)

高額介護合算療養費の対象外です。

【対象者には申請のご案内をお送りしています】

後期高齢者医療保険は3月中旬、国民健康保険は3月末にお送りします。なお、次の方にはご案内をお送りできない場合があります。

計算期間中に①市区町村を越えて住所が変わった②医療保険が変わった③医療保険の資格を喪失した ※ご案内が届かない方で制度に該当すると思われる方は、2022年7月31日の時点で加入していた医療保険担当へお問い合わせください。 ※会社等の健康保険は、健康保険組合などへお問い合わせください。

表1 高額介護合算療養費自己負担限度額表

後期高齢者医療保険加入の方

所得区分	世帯限度額	
	1 現役並み所得者(負担割合3割の方)	Ⅲ(課税所得690万円以上)
	Ⅱ(課税所得380万円以上)	141万円
	Ⅰ(課税所得145万円以上)	67万円
2 一般(1、3、4以外の方)、自己負担が「2割」の方を含む		56万円
3 住民税非課税等	区分Ⅱ(住民税非課税世帯で、区分Ⅰに該当しない方)	31万円
4 住民税非課税等	区分Ⅰ(住民税非課税世帯で、世帯全員が年金収入80万円以下でその他の所得がない、または老齢福祉年金を受給している方)	19万円

国民健康保険加入の方(70～74歳)

所得区分	世帯限度額	
1 現役並み所得者(負担割合3割の方)	現役並みⅢ(課税所得690万円以上)	212万円
	現役並みⅡ(課税所得380万円以上)	141万円
	現役並みⅠ(課税所得145万円以上)	67万円
2 一般(1、3、4以外の方)		56万円
3 低所得Ⅱ(住民税非課税世帯で低所得Ⅰに該当しない方)		31万円
4 低所得Ⅰ(住民税非課税世帯で、世帯全員が年金収入80万円以下でその他の所得がない方)		19万円

国民健康保険加入の方(70歳未満)

所得区分	所得要件(所得から基礎控除額を引いた額の合計)	世帯限度額
ア	901万円超	212万円
イ	600万円超～901万円	141万円
ウ	210万円超～600万円	67万円
エ	210万円以下	60万円
オ	住民税非課税世帯	34万円

お知らせ

利用者を募集します

補助犬

補助犬の利用を希望する方は、お住まいの地域の障がい者支援センターへお問い合わせのうえ、介助犬・聴導犬=4月14日(金)まで、盲導犬=10月13日(金)までにお申し込みください。

対 都内在住の18歳以上で次のすべての要件を満たす方
 ①盲導犬=視覚障がい1級である、介助犬=肢体不自由1・2級である、聴導犬=聴覚障がい2級である
 ②都内におおむね1年以上居住している
 ③世帯の所得税課税額が月平均で7万7000円未満である
 ④補助犬の飼育を、家屋の所有者・管理者から認められている
 ⑤決められた訓練を受け、補助犬を適切に管理できると認められる
 ⑥補助犬の利用が社会活動への参加に効果があると認められる

問 各地域の障がい者支援センター(堺 794・8790 FAX 798・2290、忠生 794・4851 FAX 794・4852、鶴川 708・8821 FAX 708・8977、町田 709・1301 FAX 709・1302、南 706・9624 FAX 799・2145)、町田市障がい福祉課 724・3089 FAX 050・3101・1653

リサイクルショップまちエコ境川店を閉店します

粗大ごみの再生販売を行っていたリサイクルショップまちエコ境川店は、3月25日(土)に閉店します。閉店後、粗大ごみ再生品の購入を希望する方は、町田市バイオエネルギーセンター内の「リサイクルショップまちエコ小山田店」(下小山田町)をご利用ください。

問 環境政策課 797・0530

リサイクル広場まちだを移転します

下小山田町で開催していたリサイクル広場まちだは、4月1日(土)から木曾東にある境川クリーンセンター横の建物へ移転します。なお、3月31日(金)は移転準備のためお休みします。

問 環境政策課 797・0530

シニア

地域介護予防教室

講座終了後も、集まった仲間でき活動の続けることを目指します。当日及び講座については各高齢者支援センターへお問い合わせください。

●オトナのココロとカラダのエンジョイ体操倶楽部 認知症予防を目的としたプログラムです。ストレッチや考える運動など、一人ひとりに合

わせた内容で行います。お口の健康についても学びます。

日 4月7日、14日、21日、28日、5月12日、いずれも金曜日午前10時～正午、全5回 場 小川会館 定 20人(申し込み順) 申 3月15日午前9時～4月3日に電話で南第1高齢者支援センター(796・2789)へ。

●モルックを始めませんか フィンランドで生まれたレクリエーション「モルック」を覚えます。専門講師による運動や栄養の話もあります。

日 4月15日、22日、5月6日、20日、27日、いずれも土曜日午前10時～正午、全5回 場 成瀬コミュニティセンター 定 15人(申し込み順) 申 3月15日午前9時～4月14日に電話で南第3高齢者支援センター(720・3801)へ。

対 市内在住のおおむね65歳以上の方

問 高齢者福祉課 724・2146

子ども・子育て

国際版画美術館

子ども講座「ちいさな本をつくる」

対 新小学3～6年生とその保護者 日 5月6日(土)午後1時30分～4時 場 同館 内 大きめの紙に自由に色を付け、それを切って小さな本にする 講 版画家・常田泰由氏 定 8組(抽選) 費 1組2000円 申 3月24日正午～4月17日

にイベントダイアル(724・5656)またはイベシスコード 230324Hへ。

問 同館 726・2889

乳幼児の保護者向け講座・保育付き おどろき ももの木 子育て講座

子どもの心身発達や救命救急など、子育てに役立つ知識を身に付けられる講座です。

対 市内在住の乳幼児の保護者 日 5月10日、17日、24日、31日、6月7日、14日、21日、いずれも水曜日午前10時～正午、全7回 場 生涯学習センター 講 町田市地域子育て相談センター職員、昭和薬科大学教授・吉永真理氏、聖心女子大学教授・今川恭子氏、(特)日本救急メッセンジャー 定 保育付き=16人、保育無し=5人/過去に乳幼児講座及び幼児講座を受講していない方を優先のうえ、抽選(結果は4月19日ごろ郵送) 申 ハガキまたは用紙(様式は不問)に、講座名・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・子どもの年齢・保育希望者(5月1日時点で8か月以上の未就学児)は子どもの名前(ふりがな)と生年月日を明記し、4月14日午後5時までに直接または郵送(必着)で生涯学習センター(〒194-0013、原町田6-8-1)へ。所定の用紙(生涯学習センターに有り)に記入し、直接生涯学習センターへ申し込みもできます。

問 生涯学習センター 728・0071

土地取引に関する手続きが変わります

問 条例について=地区街づくり課 724・4267、
 手続きについて=土地利用調整課 724・4256

2021年度に全部改正した「町田市住みよい街づくり条例」のうち、「早期周知による街づくり」が4月1日から適用開始となります。早期周知による街づくりとは、大規模土地での土地利用転換や、一定規模以上の開発・建築行為について、計画づくりの早い構想段階で市や市民の街づくりの方針を共有し、地区の特性を生かした街づくりの実現を目指す取り組みです。詳細は市HP(右記二次元コード)をご覧ください。



【新設・拡充する手続き】

①大規模土地取引の際の手続き(新設) 市内における5000㎡以上の土地取引を行う場合は、土地取引を締結する日の90日前までに土地所有者か

ら市への届け出が必要になります。 ※6月30日以降に契約締結を行う取引が対象で、4月1日から届け出の受け付けを開始します。

②開発等構想段階での協議(拡充) 下記の開発等を行う場合は、開発等の構想が変更できる段階かつ開発許可申請及び建築確認申請を行う前までに、関係住民等への公表と周知が必要になります。また、関係住民等に加え、市からも協議を求められることができるようになります。

対象となる開発等 1ha以上の開発行為等、延床面積3000㎡以上の建築行為、戸数50戸を超える集合住宅に係る建築行為、その他市長が必要と認めた開発等

2023年度ことぶき大学

問 生涯学習センター 728・0071

詳細は募集案内(生涯学習センター、各市民センター、各市立図書館等で配布)をご覧ください。

【①ユニバーサルスポーツコース】

日 5月8日、29日、6月12日、26日、7月10日、24日、いずれも月曜日 午後2時～4時、全6回 場 南市民センター

講 (特)ユニバーサルイベント協会 会員

定 30人(抽選)

【②美術コース】

西洋美術史入門です。 日 5月16日、30日、6月13日、27日、7月11日、25日、いずれも火曜

日午後2時～4時、全6回 場 生涯学習センター 講 アートナビゲーター・三沢恵子氏 定 77人(抽選)

対 市内在住の、2023年4月1日時点で60歳以上の方

申 1次受付=3月15日正午～午後7時にイベシスコード①230316D②230316Eへ/2次受付=3月16日正午～4月10日にイベントダイアル(724・5656)またはイベシスへ。

暮らしに関する相談

「暮らしに関する相談」は、毎月15日号に1か月分をまとめて掲載しています



新型コロナウイルス感染状況によっては、相談を中止する場合があります。今後の開催状況については、市HP(右記二次元コード)をご覧ください。また、少年相談については電話で八王子少年センター(042・679・1082)へお問い合わせください。 ※①、④～⑧、⑩⑪については、オンラインでの相談もできます。また、①～⑧、⑩⑪は電話での相談も受け付けますので、希望する方は予約時にお伝えください。

名称	日時	対象	申し込み等
①法律相談	月～金曜日(3月21日、27日～31日を除く)	市内在住の方	前週の金曜日から電話で予約 ※3月24日は予約受付を行いません。次回は3月31日から受け付けます。相談日の1週間前から電話で予約
②交通事故相談	3月15日、22日、4月12日(休)		電話予約制(随時)
③人権の上相談(人権侵害などの問題)	3月17日、24日、31日、4月7日、14日(休)		電話予約制(次回分まで受け付け)
④国税相談	4月4日(休)		
⑤不動産相談	3月28日、4月11日(休)		
⑥登記相談	3月16日、4月6日(休)		
⑦行政手続相談	3月16日、23日、30日(休)		
⑧年金・社会保険・労務相談	4月6日(休)		
⑨少年相談	3月28日、4月11日(休)		
⑩国の行政相談	4月4日(休)		
⑪建築・耐震相談	4月5日(休)		
⑫電話による女性悩みごと相談(家庭、人間関係、女性への暴力等)	月～土曜日(祝休日、第3水曜日を除く)	市内在住、在勤、在学の方	電話で男女平等推進センター相談専用電話(721・4842)へ ※法律相談有り=要予約
⑬電話による性自認及び性的指向に関する相談	毎月第2水曜日(祝休日を除く)		電話で性自認及び性的指向に関する相談専用電話(721・1162)へ
⑭消費生活相談	月～土曜日(祝休日を除く)		電話で消費生活センター相談専用電話(722・0001)へ

親子で里山散策とタケノコ掘り体験

タケノコのお土産付きです。
対5歳以上のお子さんとその保護者
日4月22日(土)午前10時～正午(雨天時は4月29日に延期) / 集合は浅間神社下の駐車場(小野路町奈良ばい谷戸)定10家族(抽選)費1家族1000円(材料費、保険料等)申住所・氏名(ふりがな、参加者全員の分)・電話番号を明記し、4月7日までにメールで(特)まちだ結の里事務局(☎yui-info@narabai.org)へ。
問事務局☎080・7465・7651、町田市農業振興課☎724・2164

催し・講座

介護の入門的研修

介護に関する基本的な知識や技術を学びます。最終日には就労相談会を行います。
対これから介護の仕事をしてみたい方、介護を学びたい方等**日**5月9日(火)、18日(木)、23日(火)、30日(火)、6月6日(火)、午前10時～午後4時、全5回 / 5月9日は午後4時30分、5月30日は午後3時15分までです**場**町田商工会議所定30人(申し込み順)申4月25日までに電話で町田市介護人材開発センターへ(同センターHP[右記二次元コード]で申し込み可)。
問同センター☎860・6071(受付時間=祝休日を除く月～金曜日の午前9時～午後5時)、町田市いきいき総務課☎724・2916

小野路宿里山交流館

●小野路桜ガイドウォーク
日4月4日(火)午前10時～午後3時(小雨実施、荒天中止) / 集合は別所バス停、解散は同館定15人(申し込み順)費1500円(ガイド料・保険料・昼食代) / 路線バス代は別途自己負担です申3月16日正午～29日にイベン

トダイヤル(☎724・5656)またはイベシスコード230316Cへ。
問同館☎860・4835

くらしのそばに消費生活センター

4月からの新生活に向けて、住まいの契約や高額な買い物等をする際、予期せぬトラブルに遭ってしまうことも多い時期です。同センターでは、学習会や情報発信をするほか、相談を受け付けています。同センターの活動をパネル展示等で紹介します。
日3月20日(月)～31日(金)、午前8時30分～午後5時(21日、25日を除く、初日は正午から、最終日は午後3時まで)**場**イベントスタジオ(市庁舎1階)
問同センター☎725・8805

子ども創造キャンパスひなた村

●つくったりあそんだり 春休みスペシャル
日3月29日(水)午後1時30分～4時30分(雨天中止) / その他の講座やワークショップについては、同キャンパスひなた村HP等をご覧ください。
問同キャンパスひなた村☎722・5736

野津田公園 種まきプログラム

●在来植物への関心と育成
対小学4年生以上の方(保護者同伴の場合は小学4年生未満のお子さんの参加も可、大人1人での参加も歓迎) **日**3月25日(土)午前10時～正午**場**園内在来植物の花壇への種まきと在来植物の紹介講(有)植生技術・石森佳子氏定20人(申し込み順)費大人500円、小学4～6年生300円(保険料・材料費込み) / 小学4年生未満のお子さんは1人まで無料(2人目からは300円)申3月15日午前9時から電話で同公園(☎736・3131)へ。

スポーツ

申込方法等の詳細は各施設へお問い合わせいただくか、各HPをご覧ください。

市立総合体育館

●START!バドミントン教室
対市内在住、在勤、在学の18歳以上の方**日**4月1日、8日、22日、5月6日、13日、6月10日、17日、7月1日、8日、15日、いずれも土曜日午後6時30分～8時30分、全10回定48人(抽選)費6000円申往復ハガキに必要事項を明記し、3月22日まで(消印有効)に同館へ(同館HPで申し込み可)。
問同館☎850・9707(受付時間=午前9時～午後8時)

市立室内プール

●①幼児ダンス②キッズダンスA・B
 4月から時間及びクラス編成が変更となります。
対①4～6歳の未就学児②A=小学生男子、B=小学生女子**日**4月4日～5月30日の火曜日、①午後4時～4時45分②A=午後5時15分～6時15分、B=午後6時30分～7時30分、各全

9回定①10人②各20人 / 抽選費①5400円②各7200円申往復ハガキに必要事項を明記し、3月28日まで(必着)に同プールへ。
問同プール☎792・7761

鶴間公園

●カラダリセット
対16歳以上の方**日**毎週水曜日、午前9時10分～9時55分定各12人(申し込み順)費880円申電話で同公園へ(同公園HPで申し込み可)。
問同公園☎850・6630

野津田公園

●パークヨガ教室～すっきりフローヨガ(中級以上) ヨガマットをご持参ください。
対20歳以上の方**日**4月～7月の火曜日、午前9時30分～10時45分、全15回(予定)講全米ヨガアライアンス(RYT200)取得・河本真由子氏定30人(申し込み順)費9000円(保険料込み)申3月15日午前9時から電話で同公園へ。
問同公園☎736・3131(受付時間=午前9時～午後5時)

まちだ市民大学で春からの受講生を募集します

まちだ市民大学HATS通年・前期講座

問生涯学習センター☎728・0071

4月からの受講生を募集します。詳細は募集案内(生涯学習センター、各市民センター、各市立図書館等で配布、市HPでダウンロード可)をご覧ください。
場生涯学習センター(⑤“こころ”と“からだ”の健康学講座は堺市民センター、⑥多摩丘陵の自然入門

と環境講座は野外中心)
申1次受付=3月15日正午～16日午後7時にイベシスコード(コードは下表参照)へ / 2次受付=3月17日正午～4月6日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスコードへ。
 ※いずれの講座も市内在住の方を優先のうえ、抽選です。

講座名	日時/定員/費用(資料代)	イベシスコード
① まちだの福祉～より安心した老後を過ごすために	5月11日～7月13日の木曜日の日中、全7回/30人/2000円	230317A
② まちだの水とみどり入門～まちだの魅力再発見ツアー	5月20日～7月22日の土曜日の日中、全7回/20人/2000円	230317B
③ 人間科学講座～生命・くらし・テクノロジー	5月10日～7月5日の水曜日の夜間または土曜日の日中、全8回/50人/3000円	230317C
④ 町田の歴史I～明治維新から日露戦争まで	4月28日～6月23日の金曜日の日中、全8回/35人/3000円	230317D
⑤ “こころ”と“からだ”の健康学～自分らしく元気に生きるために	5月9日～7月18日の火曜日の日中、全6回/50人/2000円	230317E
⑥ 多摩丘陵の自然入門～驚き感動まちだの自然大発見	4月23日～12月3日の日曜日の日中、全12回/30人/3000円	230317F

プレママ・パパクラス、乳幼児・母性相談 母乳育児相談、離乳食講習会等のご案内

開催日等の詳細は、まちだ子育てサイト(右記二次元コード)をご覧ください。
問保健予防課☎725・5471

市民の広場

「市民の広場」は、市民の皆さんの交流や、仲間づくりを応援するコーナーです。サークル活動のイベントをお知らせする「おいでください」のコーナーと、会員募集を掲載する「仲間」があります。
 ※活動内容の確認やトラブルの解決は、当事者間でお願いします(市は関与していません)。また、各会場へのお問い合わせはご遠慮ください。
 ※コーナー掲載の申込方法は、必ず「掲載ルール」をご覧ください。

●おいでください: 毎月15日号です。掲載された場合、次は3か月後以降に申し込みます。申込期間=掲載したい月の前月の1日～20日
 ●仲間: 次回は5月15日号です。次回申込締切日=4月20日
 ※申込用紙及び掲載ルールの一部を変更しました。新しいものをご利用ください。申込用紙と掲載ルールは、広報課(市庁舎4階)で配布しています(市HPでダウンロード可)。
問広報課☎724・2101

おいでください 特定の期日に行うイベント

※新型コロナウイルス感染防止のため、予定しているイベントが中止になる場合があります。必ず、事前に主催団体への確認をお願いします。

催し名	日時	会場	費用	連絡先	備考(対象等)
吹き矢で心身活性 ゆったりした呼吸動作で吹く	3月23日、30日午前9時15分より	忠生市民センター多目的室A	500円	橋本☎080・5642・5354	上バキ持参
クラブ天和 皆で楽しむ麻雀会です	3月24日午前9時～正午	生涯学習センター4階	1000円	山本豊満☎726・1185	お気軽にお越し下さい
「つるの朗読会」つるの会主催の朗読会です	3月24日午前1時50分から	玉川学園コミュニティセンター	無料	橋本英子☎736・0455	お気軽においでください
鎌倉街道・成瀬ルートを探検しよう!	3月25日午前10時～午後3時30分	小田急線玉川学園前駅集合	1000円	鎌倉古道の会・東野☎090・3579・1753	ガイド宮田太郎 当日受付
無料元気塾 第一話 超高齢化社会と自分の健康法	3月30日午前8時30分～2時30分	サン町田旭体育館会議室	無料	内藤☎090・9340・8406	定員20名 〆切3月25日
朗読の会 ことの葉 春 発表会	4月1日午後1時30分開演	町田市民文学館大会議室	無料	橋口富子☎735・8228	お待ちしています
発酵調味料作り(塩麹・醤油麹・玉ねぎ麹)試食付	4月1日午後2時～3時30分	忠生市民センター	2000円	Fuwari☎090・4207・6376	要申し込み 親子参加歓迎
リクエスト曲をピアノ伴奏でみんなで一緒に歌う会	4月3日①・5月1日②午後2時～4時	玉川学園コミュニティセンター	600円	シングリラ中野☎090・9978・1440	歌リスト300曲 マスク着用
キッズダンス講座 みんなで楽しく踊ろう	4月5日午後3時～5時 二部構成	鶴川市民センター第1会議室	無料	ワコ☎090・9309・8244要予約	年少～小学6年生対象
慶應義塾「第7回町田三田会美術展」	4月5日～9日午前11時～午後5時	町田市民ホール4階ギャラリー	無料	美術同好会・東野☎090・3579・1753	5日午後1時開始、9日午後4時終了
町田の里山探検!日本の里百選・図師小野路へ	4月8日午前8時45分	小田急線鶴川駅北口集合	2000円	里山探検団・中村☎090・4913・3893	山道歩き 先着10人位まで
旧東海道品川宿を歩く	4月14日午前10時～	京浜急行北品川駅改札口	1000円	内田☎791・0311	要連絡・少人数で実施
町田ガラス山の会「春の楽しい山登り講習会」	4月15日午前9時～午後2時30分	町田市民フォーラム会議室	1000円	内倉健一☎796・2902	実践山行は4月16日弘法山
和太鼓「町躍鼓(まちやっこ)20周年コンサート」	5月4日午後1時開場、1時30分開演	町田市民ホール	無料	町躍鼓事務局☎070・5543・0285	要事前予約 お電話下さい

大地沢青少年センターは、 4月1日に 「Nature Factory東京町田」 として生まれ変わります！

☎大地沢青少年センター☎782・3800

こんなサービスが始まります

- 手ぶらでバーベキュー(食材の販売、道具類のレンタル)
- アメニティグッズの販売
- インターネット予約
- クレジットカード決済
- ビール等お酒の販売

新しいプログラムを用意します

- 事前申込制です。
- 親子でアウトドアクッキング
- 防災キャンプ講座
- 親子で里山味噌づくり
- コーヒー焙煎教室



自然に囲まれた場所で、今までにないサービスやプログラムなどを行い、大人から子どもまで誰もが楽しめる施設となります。

最寄りのバス停名称が、「青少年センター入口」から「ネイチャーファクトリー東京町田」に変更になります。JR横浜線相原駅、橋本駅から路線バスまたは市民バス「まちっこ」でおいでいただけます。

サービス内容やプログラムの詳細は、「Nature Factory東京町田」HPをご覧ください。



4年ぶりに開催されます/ ☎スポーツ振興課☎724・4036

令和5年春巡業 大相撲町田場所

横綱を始めとした力士たちの迫力ある取組はもちろん、力士たちの美声が響く相撲甚句、相撲中継でもなじみの太鼓打分などにも注目です。

4月16日(日)午前9時開場、午後3時打ち出し(終了)

場市立総合体育館

※お目当ての力士が休場することもあります。あらかじめ

ご了承ください。

※チケットはすでに販売を開始しています。詳細は大相撲町田場所事務局(☎0570・00・5540、受付時間=月~金曜日の午前10時~午後5時)へお問い合わせください。

※詳細は大相撲町田場所HP(下記二次元コード)をご覧ください。



出産・子育て応援交付金事業を始めました

☎保健予防課☎725・5471

市では、すべての妊娠中の方や子育て家庭が、安心して出産・子育てをできるように、国の交付金を活用し、出産・子育て応援交付金事業を開始しました。

これまでの市の事業を拡充し、妊娠届出時から出産後にかけて、情報発信や相談を継続的に実施する伴走型相談支援と、妊娠時及び出産時の経済的支援(電子クーポン10万円分)を実施します。

2022年4月以降に妊娠した方または出生したお子さんがいる方 ※対象と思われる方には個別に通知します。3月以降に妊娠届を出した方は、妊娠した方向けの面接時にご案内します。

【申請方法】

○2022年4月~2023年2月に出生したお子さんがいる方=市から送付する通知を確認のうえ、オンラインで申請。

○2023年2月末時点で妊娠中の方=原則、出産後の新生児訪問を受けた後にオンラインで申請。

○2023年3月以降に妊娠届を出した方=妊娠した方向けの面接時に5万円分、出産後の新生児訪問を受けた後に5万円分をオンラインで申請。

※詳細はまちだ子育てサイト(右記二次元コード)をご覧ください。



町田市バイオエネルギーセンターの愛称が「バイエネ君」に決まりました!

☎循環型施設整備課☎724・4384

昨年6月~8月に公募した愛称が、施設見学を行った市内児童の投票などを経て、「バイエネ君」に決定しました。3月5日に開催した環境イベント「まちだECOtoフェスタ」で表彰式を行いました。



町田市民文学館

文ッ字フリマ2023

☎同館☎739・3420

「文字による文字のための文字のフリーマーケット」“文ッ字フリマ”を開催します。多数のアーティストが、文字をモチーフにしたオリジナルのZINE(個人の趣味でつくる本や雑誌、パンフレット)やス

テッカー、Tシャツなどを販売するほか、ワークショップ(一部有料)も開催します。

3月25日(土)午前10時~午後4時 場同館



「キラリ☆町田私の好きなお店大賞2022」 受賞店舗決定!

☎町田商工会議所☎722・5957、町田市産業政策課☎724・3296

同大賞は、市内商業の活性化を目的として、個性的で魅力的な店づくりに意欲的に取り組んでいるお店を表彰しているものです。

市民・来街者の皆さんに投票いただいた候補店舗の中から、上位の店舗を同大賞実行委員会の審査会委員が審査し、2022年度は下表の5店舗がお店大賞に決定しました。

※詳細は町田商工会議所へお問い合わせください。また、町田商工会議所HPで過去の受賞店舗をご覧ください。

店名(業種)	所在地	電話
やさいのナイトウ 町田店(八百屋)	原町田4-10-19	☎709・3436
米家きゅうさん町田総本店(米屋)	南町田4-1-34	☎799・5117
NOODLE BOWL MAZE(油そば)	中町1-21-11	☎720・3868
ROWSE(美容院)	原町田6-20-4	☎794・7972
町田コンディショニングジム健介(フィットネスジム)	根岸2-1-2	☎050・5435・7378

町田かたかごの森開園

☎公園緑地課☎724・4399

開園期間中=かたかごの家☎794・2228



町田かたかごの森は、カタクリの開花時期に合わせて開園しています。カタクリを始め、イチリンソウ、ヒトリシズカ、タマノカンアオイなどの野草も自生しています。期間中は現地で活動をしている「町田かたかごの森を守る会」の会員も滞在しています。

開園期間3月26日(日)~4月2日(日)、午前10時~午後3時(雨天閉園)

交通町田バスセンター4番・5番乗り場から山崎団地センター、または山崎団地行きバスで「山崎団地入口」下車、徒歩約10分/駐車場はありません。

今号の広報紙は、9万8301部作成し、1部当たりの単価は21円となります(職員人件費を含みます。また作成経費に広告収入等の歳入を充当しています)。